18　廃棄物処理施設

持続的な経済発展が可能な循環型社会の実現に向けた取組を進めるため、事業者、消費者、地方公共団体及び国において、それぞれの責務を踏まえつつ、それら各主体の連携により、廃棄物等の排出の抑制、適正な循環利用の促進及び適正な処分の確保を推進するとともに、災害対策や地球温暖化対策の強化を目指し、老朽化施設の適切な更新・改良を図るなど、広域的な視点に立った強靱な廃棄物処理システムの確保を進める。

このため、越前市、美浜町、大津市、近江八幡市、草津市、野洲市、京都市、神戸市、和歌山市、田辺市、新宮市において、ごみ処理施設等の整備を推進するとともに、姫路市、田辺市において、最終処分場の整備を推進する。

19　都市公園

都市に必要不可欠な環境基盤として多くの生物の生息・生育の場となるとともに、都市住民の憩いの場、多様なレクリエーションの場、災害発生時の避難地や避難路、地域固有の美しい風景・景観の形成等に大きな役割を果たす都市公園等の整備、質的向上を計画的に推進する。この場合、バリアフリー・ユニバーサルデザインを推進するなどの高齢者、障がい者や子育て世代など全ての人々に対応した公園施設等の整備や公園施設の老朽化対策として、計画に基づく施設の点検・診断を実施し、維持管理のメンテナンスサイクルを構築するなど、戦略的な維持管理・更新等を推進する。

また、地震災害等が発生した場合に住民の生命の安全等を確保するため、防災拠点となる都市公園（防災公園）の整備を推進する。また、観光振興等に寄与する拠点となる都市公園の整備などにより歴史文化等に根ざした魅力ある空間を創出するなど、観光資源のポテンシャルをいかした地域づくりなどにより、交流人口と消費の拡大を図る。

歴史・文化をいかしたまちづくりのため、国営飛鳥・平城宮跡歴史公園事業飛鳥区域キトラ古墳周辺地区（奈良県明日香村）の整備を推進する。

自然環境の保全・再生・創出・管理の推進のため、尼崎の森中央緑地都市公園事業（兵庫県尼崎市）の整備を推進する。

20　病院

高齢人口の増加等に伴う医療需要の急激な増加に対応しつつ、広域的な医療機能の配置に関する計画を推進し、また、医療分野等の施策の充実を図ることにより、誰もが快適に暮らしやすい都市居住の環境整備を推進する。

このため、三重県立子ども心身発達医療センター（仮称）（津市）、国立循環器病研究センター（吹田市）の整備を推進する。

21　大学等高等教育機関、研究施設等

大学等高等教育機関については、各大学等の強みをいかし、地域の中で大学間が相互に連携するなど、様々な社会の要請に応える人材の育成を図るとともに、地域の実情に応じて、高等教育機関が全学的に連携し、様々な資源を活用しながら教育・研究・社会貢献活動を行うことを支援することで、地域との相互交流を促進し、地域コミュニティの中核的存在としての機能強化を図る。

また、高度な学術・研究機能の強化・活用及びものづくり産業基盤や大学・研究機関等の集積をいかした「知的対流拠点」を産学官の連携のもと形成するとともに、古代歴史文化に関する研究を推進する。

このため、茶業研究所（宇治市）、兵庫県立大学姫路工学キャンパス（姫路市）、ポスト「京」（神戸市）、農業研究開発センター（桜井市）の整備を推進する。

22　教育・文化施設

豊富な歴史・文化資産を地域活性化等にいかすべくデータベース等の整備を推進する。また、人口減少等に伴う社会の要請の変化や多様なニーズに対応し、地域の歴史や特色をいかした図書館、博物館等の機能更新を進めるとともに、効率的・効果的な集約・再編等の取組を進める。

このため、（仮称）一乗谷朝倉氏遺跡博物館（福井市）、芦原青年の家（あわら市）、（名称未定）新生美術館（大津市）、滋賀県立琵琶湖博物館（草津市）、（仮称）新総合資料館（京都市）、国立京都国際会館（京都市）、（名称未定）美術館（大阪市）、堺市民芸術文化ホール（堺市）の整備を推進する。

23　自然公園

自然とのふれあいを求めるニーズの高まりと多様化に適切に対応し、自然公園がもつ機能を多元的に発揮させるため、すぐれた自然環境の保全の強化を図るとともに、野外レクリエーションの場の確保を図る。

このため、近畿圏内の各自然公園において、それぞれの特性を踏まえた保全と利用の方策を計画的に実施する。

24　文化財保存のための施設

歴史・文化資産をいかした取組を推進し、それらの資産の魅力や美しさについて国内外に広く発信するとともに、点としての歴史・文化資産のみならず、周辺の建築物の保存や良好な景観の形成・保全による、面としての地域づくりを進める。

このため、（仮称）一乗谷朝倉氏遺跡博物館（福井市）、旧中山道（愛荘町）、埋蔵文化財展示施設（豊臣石垣公開施設）（大阪市）の整備を推進するとともに、重要伝統的建造物群保存地区等について修理、修景等を推進する。

25　社会福祉施設

高齢人口の増加等に伴う介護・福祉需要の急激な増加に対応しつつ、多様な世代が交流し、安心して健康に暮らすことができるよう、特別養護老人ホーム等の介護保険施設や認知症高齢者グループホーム等の地域密着型サービス、サービス付き高齢者向け住宅等の整備を推進するとともに、障がい児支援の充実を図るため、奈良県立登美学園の整備を推進する。

26　中央卸売市場

生鮮食料品等の流通の合理化等を図るため、京都市中央卸売市場第二市場、大阪市中央卸売市場南港市場、神戸市中央卸売市場東部市場新加工場・冷蔵庫棟、姫路市中央卸売市場の整備を推進する。

※1　ＮＰＯ：Non Profit Organizationの略。　民間非営利団体。営利を目的とせずに様々な活動を自主的・自発的に行う団体・組織。

※2　環境影響評価：開発事業による環境悪化を未然に防止する観点から、開発事業の実施に先だって、予め、その事業がもたらす環境への影響について調査・予測又は評価を行い、その結果に基づき、環境保全措置を講じようとするもの。我が国では、閣議決定要綱、個別法、地方公共団体の条例、要綱等に基づき実施されてきたが、平成９年６月に「環境影響評価法」が成立・公布され、平成11年６月に全面施行された。

※3　ミッシングリンク：高規格幹線道路等のネットワークにおいて、未整備のため途中で途切れている区間。

※4　移輸出型産業：国内他地域へ販売（移出）及び海外（輸出）を主な市場とする産業（主に工業）。

※5　コンパクトシティ：都市的土地利用の郊外への拡大を抑制すると同時に中心市街地の活性化が図られた、生活に必要な諸機能が近接した効率的で持続可能な都市、もしくはそれを目指した都市政策。

※6　地籍調査：主に市町村が主体となって、土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査。

※7　ビッグデータ：ＩＣＴの進展により生成・収集・蓄積が可能・容易になる多種多量のデータ。

※8　オープンデータ：インターネットなどを通じて誰でも自由に入手し、利用・再配布できるデータの総称。一般的には、政府・自治体・研究機関・企業等が公開する統計・文献・研究資料等を指す。